



9月号

令和4年8月29日 発行

四中だより

朝霞市立朝霞第四中学校
埼玉県朝霞市栄町 5-1-60
TEL(048)466-4711
Fax(048)467-4744

目指す学校像

生き生きと学び、夢と希望を胸に、感動を実感できる学校

収穫の2学期に

校長 稲泉 功

この夏は、猛暑の中、感染症が広がりを見せ、感染症拡大防止と熱中症防止の対応が求められました。今日から2学期が始まり、感染症に関しては、まだまだ予断を許さない状況が続いております。本校といたしましては、教育活動を維持・継続し、生徒の学びを保障するために、感染防止対策を徹底してまいりますので、どうぞよろしくお願ひします。そのような中、この夏休みも四中生、よく頑張っておりました。男子バスケットボール部、バレーボール部、ソフトテニス部、バドミントン部、陸上競技部の部活動や、水泳の県大会出場、硬式テニスの全国大会出場、吹奏楽部の南部地区吹奏楽コンクール銀賞受賞をはじめ、生徒たちは夏の厳しい暑さにも負けず、活気のある真剣な活動ができておりました。これからの四中生のますますの活躍が、大いに楽しみになっているところです。

さて、2学期には、学習はもちろんのこと、合唱コンクールをはじめ、修学旅行、フィールドワーク、新人体育大会、生徒会役員選挙等々、生徒の皆さんが自らを大きく伸ばしていくことができる様々な行事や活動が予定されています。

2学期こそ、「収穫の2学期」と言われますように、中学生の皆さんが心身ともに大きく成長する時です。そのためには、受身の姿勢ではなく、「自分からやること」、「自分から挑戦すること」が大切です。先に述べました様々な場面で、「うまくできないかも知れない」、「失敗したらどうしよう」などの不安はあっても、失敗を恐れず「失敗は成功のもと」と考え、自分からいろいろなことに挑戦して欲しいと願っております。

そのために、私ども教職員は、生徒のチャレンジする勇気や行動、頑張っていることに対して、必ず励まし・認める言葉かけをします。その生徒なりにやろうとしたこと、頑張っていること、できたことをきちんと認めようとしています。このことは、家庭教育においても大切なことだと考えております。保護者の皆様におかれましても、お子様の気持ちを大切にされた言葉かけで、お子様のやる気を促し、お子様にとって充実した2学期となるよう応援していただければと思っております。

中学生の皆さんが心身ともに大きく成長できるこの時期、学習面での大いなる実りを期待しています。そのためには、授業に集中して取り組むことと、家庭学習の時間を増やしていくことが必要です。本校といたしましては、子どもたちの学習意欲を育みながら、授業の充実・学習指導を強化してまいります。ご家庭におかれましても、2学期のスタートにあたり、自ら学ぶ力を身につけることの大切さ、家庭学習に取り組む重要性について、お子様と話し合っただけいただければと思います。「収穫の2学期」へ向けて、お子様の挑戦する努力を認めたり、励ましてくださいますよう、ご理解とご協力をお願いします。



授業充実・学習指導強化への研修会

先学期、本校の職員研修会に埼玉大学教育学部特任教授 安原輝彦氏をお招きし、ご講義をいただきました。研修を踏まえ職員一同、指導方法の工夫・改善へ向けて取り組んでいます。